

情報モラル教育の 飛躍に向けて!

広教ニュースレター
Vol.6
新春拡大号

広教 2010.1

<http://www.hirokyou.co.jp>

「情報モラル教育に取り組む」

池田町立池田中学校

<http://www.town.ikeda.gifu.jp/ikedachu/>

学校

を訪ねて。



生徒会主体の活発な取り組みを取材しました!

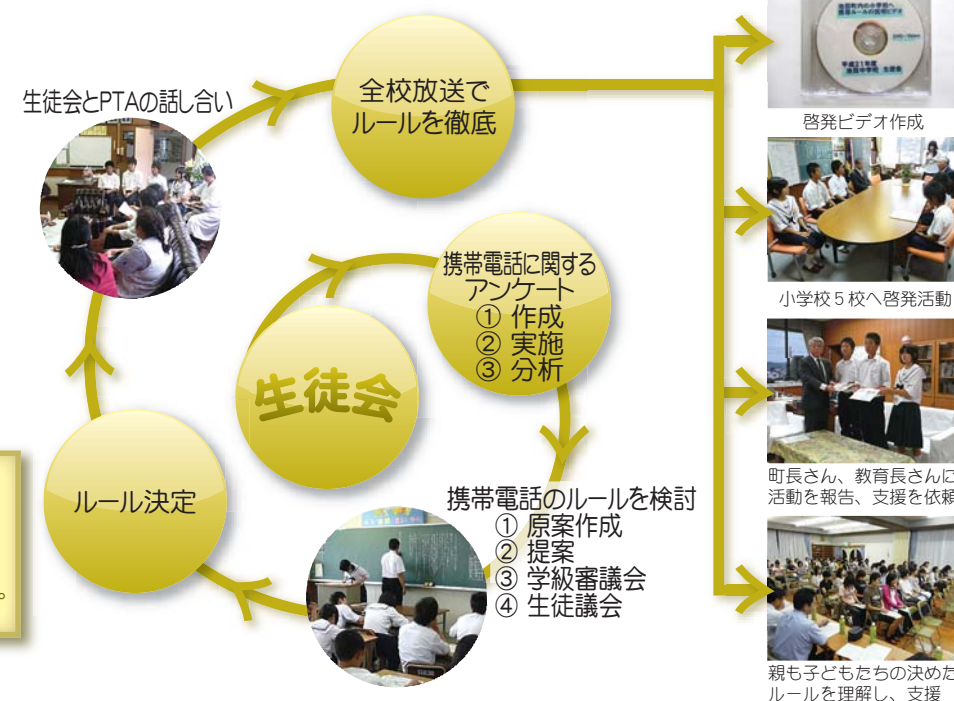
池田町立池田中学校（横山 隆光 校長）は、岐阜県の西部に位置し、町の1/3が山地という自然に恵まれた学校です。生徒数は892名の大規模校ですが、生徒会活動がとても活発で、生徒一人一人がより高い目標に向かって努力しています。携帯電話に関する意識や所持率の調査をし、所持・使用に関するルールを生徒会主導で策定したり、それを元に自分たちでビデオを作成して、小学校で啓発活動を行ったりしています。このような素晴らしい活動は、どこから始まったのでしょうか。学校全体の「情報モラル」への取り組みを、横山 隆光 校長先生に伺いました。

取材日 平成21年12月

生徒会が取り組んだ携帯電話のルール作り

キーポイント：「自分たちで考え、自分たちで決めて、自分が守る！」

生徒会が携帯電話に関するアンケートを実施した後、携帯電話に関するルールの原案を考えました。原案を全校生徒で検討した後、生徒議会でルールを決定しました。さらに、そのルールに関するビデオを作成して、小学校で啓発したり、PTA、町へ協力や支援を要請したりする活動を行っています。



【生徒会から】
ルールを作った意味や、ルールを守ることの大切さを分かってもらえるように、働きかけたい。

情報モラル教育の指導

短縮授業で「25分」を生み出し、全校放送で情報モラル教育を行いました。アニメーション教材では、情報化社会の特性を学び、判断力を高めます。さらに「道徳」と関連付けて、心情を育てる授業を行いました。知識と心情の両面を育て、実践意欲・行動につながる情報モラル教育を目指しています。



短縮で生み出した時間
事例（アニメーション）を見て
考え、知識を身に付ける



道徳の時間
読み物教材で判断力を高め、
道徳的心情を育てる

「情報モラル教育」推進のポイント



池田町立池田中学校
横山 隆光 校長

池田中学校では、情報モラルの年間指導計画を立て、学校全体で実践しています。各学年、学期ごとに「育てたい力」を明確にし、評価の観点も明記しています。さらに、校内LAN上に置かれた年間指導計画のWebページにこれらの教材をリンクさせ、クリックするだけですぐに授業できるように環境を整えています。情報モラル教育は、単独で指導するよりも、学校教育全体で行うことが望ましいと考えています。子どもたちの実践意欲を高めるには、保護者や地域を巻き込んで子どもたちを支援する体制が重要です。そして、行事や各教科と関連付けながら計画に沿って進めれば、問題が起こってから指導よりはるかに有効であると思います。

広教ニュースレターは、情報モラルや情報教育に関するニュースや授業実践、また最前線でご活躍されている先生方の寄稿や対談などを掲載するニュースレターです。

広島県教科用図書販売株式会社
〒733-0032 広島県広島市西区東観音町15番12号
TEL 082-291-1088 FAX 082-291-1082
URL <http://www.hirokyou.co.jp> E-mail info-hiroshima@hirokyou.co.jp

広教
HIROKYO 広島県教科用図書販売株式会社

情報モラル教育は 次のステージへ突入



玉川大学 学術研究所
堀田 龍也 准教授

「事例で学ぶNetモラル」が世に出て、早や5年。その間、情報モラル教育を取り巻く状況もめまぐるしく変化してきました。今年、そしてこれから、情報モラル教育はどのように進展していくのでしょうか。玉川大学 学術研究所 堀田龍也准教授に語っていただきました。

以下、新学習指導要領「総則」より

各教科等の指導に当たっては、児童がコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しみ、（中略）基本的な操作や情報モラルを身に付け、適切に活用できるようにするための学習活動を充実する

「身に付ける」は、かなり強い表現。「慣れ親しむ」ではなく、「必ず習得しなさい」と書かれています。総則に明記されているように、道徳以外の各教科でも、しっかりと教えていく必要があるのです。「情報化社会は危ない」「気を付けて」といった抽象的なイメージを伝えて啓発する段階は終わりました。学校で教えるべきことは何か、自分のクラス、担当教科、担当学年で何をやらねばならないか。何をどう教えるか、どんな力を身に付けさせるかを、全ての教師が具体的に考え、実行していく段階が来たのです。

「事例で学ぶNetモラル」で 最初の第一歩を!

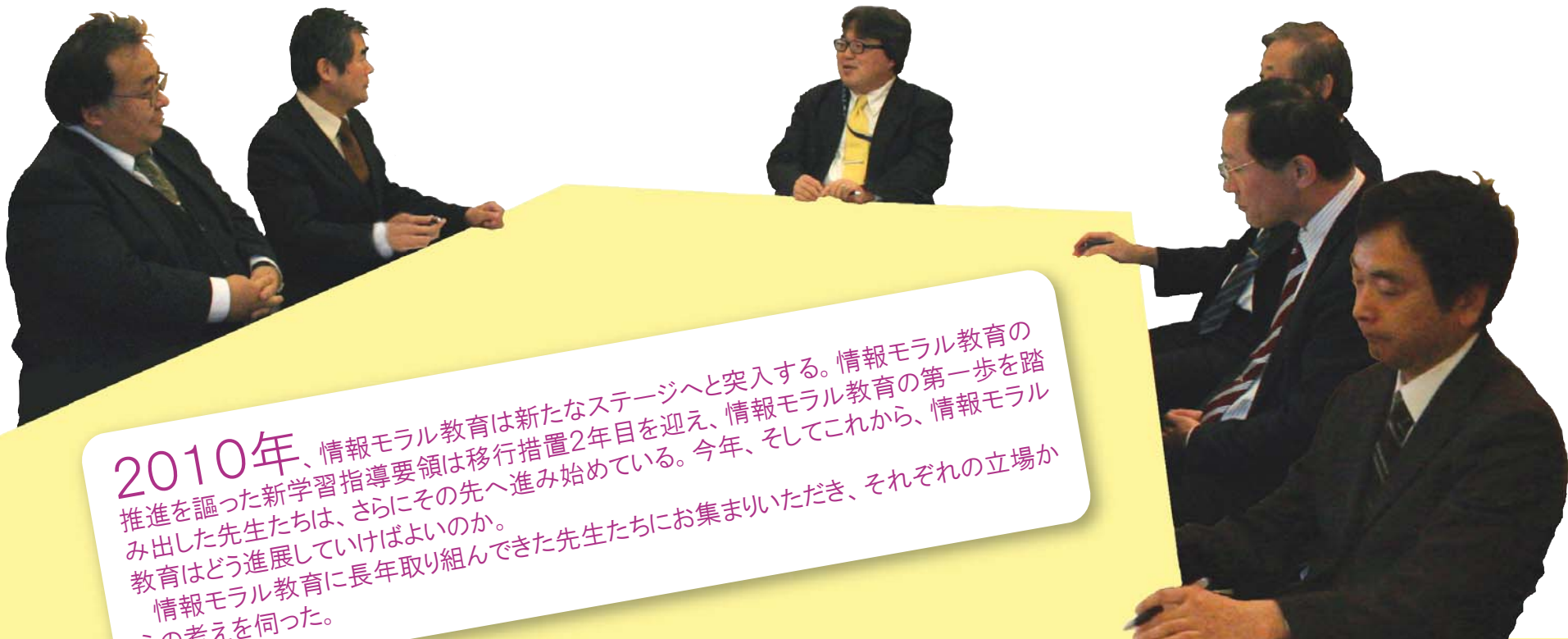
これから情報モラル教育を始める先生が、ゼロから授業を作るのはかなり大変です。しかし、良い教材を選ぶことで、すぐに授業を始められることができます。良い教材があれば、何をどう教めればよいかわかり、子どもがポイントがつかめ、子どもが学んでも深まります。



「事例で学ぶNetモラル」は、指導案や板書例などのノウハウと、掛図など授業で役立つ補助教材も付属しています。自分のクラスで必要だと思う事例を選べば、まずは一つでも授業で使ってみると思います。この教材を使って、最初の第一歩を踏み出した先生も多く見られました。どの先生も、「私も情報モラル教育ができた!」「子どもはいろいろな体験を通して、情報モラル教育が新しい段階へと進んでいる」と実感しているようです。また「事例で学ぶNetモラル」には、保護者向けのアニメーション、配布資料も付属しているのです。家庭と連携しながら、情報モラル教育を進めることができます。さらに、文部科学省の情報モラルモデルカリキュラム表に、それぞれの学校で力に育つように作って、子どもたちに対しての実践に合っている情報モラル教育の実現に向けて、子どもたちが危険な目に遭う前に、人間関係を損なうトラブルに遭う前に、「我が校ではしっかりと情報モラル教育をしています」と胸を張れるようにしたいと思っています。

（取材 長井寛）

情報モラル教育の2010年 そして未来を展望する。



2010年、情報モラル教育は新たなステージへと突入する。情報モラル教育の推進を謳った新学習指導要領は移行措置2年目を迎え、情報モラル教育の第一歩を踏み出した先生たちは、さらにその先へ進み始めている。今年、そしてこれから、情報モラル教育はどう進展していけばよいのか。情報モラル教育に長年取り組んできた先生たちにお集まりいただき、それぞれの立場からの考えを伺った。

堀田 「事例で学ぶNetモラル」の事例を分析して、「これは心の問題。だから道徳の授業向き」「これはメディアの特性の問題。国語向き」と分類する。そうすると、一つ一つが何を中心にしているか、意味がわかってくる。心の問題なのか。情報社会の特性なのか。今後はそのような研修が必要ですね。

情報モラルを 道徳で教えるには



〈座長〉
玉川大学 学術研究所
堀田 龍也 准教授

堀田 この5年間は情報モラル教育にとって激動の時代でした。みなさんも、情報モラル教育の変化や進展を感じているのではないのでしょうか。

西田 情報モラル教育が大切なんだという意識は、この5年間で確実に広まったと思います。ネット、ケータイがらみの事件やトラブルが連日のように報じられたことが影響しましたね。

佐々木 情報モラル教育には、二つの面があります。一つが、知識を身に付けさせること、もう一つが、心を育てること。今は、安全教育の面だけが注目されて、心を育てる部分が弱いのではないかと感じています。

堀田 新学習指導要領では、情報モラルを教えることが明記されました。今後は道徳的な「心の教育」の面が強まってくるでしょうね。

平松 道徳で情報モラルを教えるには、情報社会の特性を踏まえつつ、子どもの「心を耕す」教材が必要でしょう。



岐阜県揖斐郡
池田町立池田中学校
横山 隆光 校長

学校の実態に合った 情報モラル教育を！

横山 いい教材を用意するだけでは、先生たちは動けません。道徳や各教科の授業だけでなく、地域との連携や生徒会の活動など、学校経営全体に情報モラル教育を組み込み、どの場面でも教材を使い、何を教えるかをハッキリ見せてあげないと、情報モラル教育は継続できない。

堀田 情報モラル教育には、生徒指導的な内容も多く含まれていますから、授業だけで教えるとうとすると混乱する。学校経営全体の視点から、情報モラル教育をとらえる必要がありますね。

平松 学校では、授業実践がある程度根付いていても、情報担当者や異動すると教材があることすら忘れられてしまう。担当者がかわっても継続でき、定着できる仕掛けや仕組みが必要。職員室で情報モラル教育について、日常的にみんなで話し合う習慣をつけたり、職員室に貼る

横山 道徳的な価値がきちんと盛り込まれ、登場人物の心の葛藤から、子どもたちがもし自分ならと考えられる教材ですね。



岡山県
岡山市立藤田中学校
平松 茂 校長

平松 読み物教材を作ったときの話なのですが、当初私は「事例で学ぶNetモラル」をそのまま文章に起こせば道徳教材になると思っていました。ところが、横山利弘先生の道徳研究会に参加し、副読本を片っ端から読んでショックを受けました。私がイメージしていたものと大きく異なっていたのです。このままでは、道徳の読み物として受け入れてもらえないのではなにかと思ひ、作りかけていた読み物を全て破棄し、作り直しました。

事務局 おかげさまで、読み物教材は好評。1000部を無償配布したのですが、問合せが多く、2ヶ月で終了。道徳の手法や作法を踏襲していたから、支持されたのだと思います。

堀田 来年度には、読み物教材の本数を増やしましょう。将来的には、読み物教材制作で得た道徳の手法や作法を映像教材に取り入れてリニューアルしてもいいですね。

堀田 啓発用に授業を実際に撮影してダイジェストを作り、先生方がいつでも見られるようにするのも一つの策でしょうね。

堀田 授業例を見れば、間の取り方や板書の仕方がよくわかる。授業イメージがわき、取り組みやすくなりますね。

情報モラル教育の 進展に向けて

堀田 市の全教職員を対象とした研修で「完璧な情報モラル教育をしよう」と考えると、ハードルが高くなります。この教材を見せるだけでいいから、始めてください」と伝えていきます。

平松 情報モラル教育を押し付けると、先生方はついてこない。また、理想論ばかりを強調すると尻込みされてしまう。「とりあえずやってみて」と軽い感じで促すのがいいですね。



岡山県
倉敷市立倉敷東中学校
佐々木 弘記 教諭

佐々木 教育センターでの研究を通して、情報モラル教育を推進するには管理職の働きかけがとても重要であることがわかった。特に、教育センターから学校に異動して、このことを実感

情報モラルは 知識の教育も不可欠！

横山 道徳の授業に入る前に、前提となる情報モラルの知識的な部分は学習しておくべきだと思います。例えば電子掲示板が出てくる読み物教材を扱う前に、電子掲示板の特性などを学んでおく。知識を学習した上で、心の教育を行うのです。

知識の学習と心の教育の分類表や指導計画例を示すと、学校全体で取り組みやすいでしょう。



千葉県
柏市立田中小学校
西田 光昭 教頭

西田 今の教材は、そこが混在しています。

メディアの特性や安全指導のような知識を教える教材と、考えさせて心を育む教材を、しっかり区分けしたほうがいいかもしれません。まずこの教材で知識を教えて、次にこの教材で考える活動をするなどの流れがわかると、教師も取り組みやすい。

堀田 情報モラル教育は「知識の問題」と「心の問題」の両面がある。系統立てて考えるのが大切ですね。逆に、それがないと授業が混乱する。

堀田 情報モラル教育は、先生にとっても勉強になるとアピールしています。自分の学びになると思えば、取り組みやすくなります。



兵庫県
三木市立教育センター
堀本 佳照 所長

佐々木 情報モラルも、教育課程への位置づけが必要。また、著作権などは日頃の生活に結びつくので、授業しやすいと思います。そういったものから始めてほしい。

平松 発達段階に合った知識と展開及び指導の体系など、まだまだ研究する必要があります。

西田 人間関係をどうつくるのか、問題に對しどう行動を起こすのかを考えさせることが大事。これからは、プラスの方向の指導がもっと必要になるのではないかと思います。

堀田 情報モラル教育は一つの転機を迎えています。それは、飛躍的な進展を意味すると同時に、情報モラル教育が当たり前になって形骸化する可能性もはらんでいます。先生方が情報モラル教育にしっかりと取り組めるよう、環境を整えていきたいですね。